



令和6年度
放課後の子どもの居場所指導者研修会①

日 時:令和6年6月28日(金)
場 所:岩手県立生涯学習推進センター



皆様へのお願い

1. 研修会の開催中は、名札の着用をお願いします。
2. 休憩は、第1・2研修室、2階学習サロン、1階ラウンジ、喫茶コーナーをご利用ください。飲み物の自動販売機は、1階ラウンジ奥にあります。
3. 館内は全て禁煙になっております。
4. 携帯電話は、マナーモードに設定するようにお願いします。
5. 大きな地震が起こった場合は、落下物や本棚等に十分注意のうえ、職員の指示に従って、速やかに非常口から避難するようお願いいたします。
6. 貴重品の管理には十分にお気をつけください。
7. 当センター職員が、研修中の様子を写真撮影する場合があります。
これは、記録保存と、その一部を事業実施報告等に活用（Webサイト「まなびネットいわて」上への掲載を含む）するためです。写真データにつきましては、当センターの責任の下で使用・掲載しますので、予めご了承ください。なお、不都合がある場合は、当センター職員にお申し出くださるようお願いいたします。

アンケートのお願い

1. 配付資料の中に、アンケート回答フォームにつながる二次元コードがあります。それをスマートフォン等で読み取っていただき、アンケートに回答し、送信していただくようお願いいたします。やり方がよくわからないという方は、職員にお声がけください。
2. 本研修会は、事後アンケート対象の研修会となっております。事後アンケートは、10月上旬にメールでお送りする予定としております。アンケートのご回答にご協力をお願いいたします。





令和6年度 放課後の子どもの居場所指導者研修会① 実施要項

「『子どもが自ら遊ぶ』に大人はどう関わる？」

1 目的

- (1) 放課後子ども教室、放課後児童クラブ等の放課後児童対策に関わる指導者の資質向上と連携促進及び事業推進状況の情報交換・共有化を図る。
- (2) 子どもの遊びにどのように大人が関わるか、その基本や環境づくりについて学ぶ。

2 主催

岩手県教育委員会

3 主管

岩手県立生涯学習推進センター

4 対象

- (1) 放課後児童クラブ及び放課後子供教室、NPO法人等放課後の居場所関係者
- (2) 県・市町村教育委員会担当者、保健福祉部局担当者
- (3) 広域振興局放課後健全育成事業担当者

5 定員

先着 80名

※50名を超えた場合、2会場（センター内研修室）での実施となります。

6 期日

令和6年6月28日（金）

7 会場

岩手県立生涯学習推進センター

〒025-0301 花巻市北湯口2-82-13

TEL 0198-27-4555 FAX 0198-27-4564

8 受講申込み

「まなびネットいわて」から申し込んでください。

【締切6月21日（金）】

9 日程及び内容

【開会行事】 10:00～10:10（受付9:30～）

【行政説明】 10:10～10:30

「放課後児童対策に係る県の推進方針(2024~2028)について(仮)」

説明：岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化財課 主任社会教育主事 佐々木 透

【講義・演習】 10:30～15:00（昼食・休憩12:00～13:00）

「『子どもが自ら遊ぶ』に大人はどう関わる？」

※子どもの遊びの大切さや関わり方、環境づくりなどについて、講義やワークを通じて学びます。

〈講師〉一般社団法人TOKYO PLAY

代表理事 嶋村 仁志 氏

コーディネーター 神林 俊一 氏

【閉会行事】 15:00～15:10



【開会行事】 10:00～10:10

※ 諸連絡

- 1 開 会
- 2 所長挨拶
- 3 閉 会

【行政説明】 10:10～10:30

「放課後児童対策に係る県の推進方針(2024～2028)について」

岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化財課
主任社会教育主事 佐々木 透

【講義・演習】 10:30～15:00 (昼食・休憩 12:00～13:00)

『子どもが自ら遊ぶ』に大人はどう関わる？』

一般社団法人 TOKYO PLAY

代表理事

しまむらひとし 嶋村仁志氏

コーディネーター

かんばやししゅんいち 神林俊一氏

【講師紹介】

嶋村 仁志 氏

【略歴等】

- ・ 1995年 英国 Leeds Metropolitan 大学ヘルス&ソーシャルケア学部プレイワーク学科高等教育課程修了
- ・ 1996年より、羽根木プレーパーク、川崎市子ども夢パークなど、冒険遊び場のプレーリーダー（プレイワーカー）を歴任。国内外で冒険遊び場の立ち上げや子どもの遊びに関わる人の研修や啓発に携わる。
- ・ 2010年 任意団体 TOKYO PLAY 設立時より代表に就任。
- ・ 2005～2011年には、IPA(International Play Association・子どもの遊ぶ権利のための国際協会)東アジア副代表を務め、海外とのネットワークも広い。
- ・ 一般社団法人日本プレイワーク協会代表
- ・ IPA 日本支部運営委員
- ・ 大妻女子大学非常勤講師

【著書等】

共著：『子どもの放課後に関わる人の Q&A50』プレイワーク研究会 / 2017 / 学文社

翻訳：『プレイワーク 子ども遊びに関わる人の自己評価』

ボブ・ヒューズ & Play Wales / 2009 / 学文社

『グラウンド・フォー・プレイ』ジョー・ベンジャミン / 2011 / 鹿島出版会

『バスカース・ガイド プレイワーク きほんの「き」』

シェリー・ニューステッド / 2019 / TOKYO PLAY

『インクルーシブって、なあに？ ～子どもを分けない場づくり はじめの一步～』

フィリップ・ダウチ / 2022 / TOKYO PLAY

監修：『男の子の乗り越える力を育てるワンパク体験』カツヤマケイコ / 2013 / KADOKAWA

【講師紹介】

神林 俊一 氏

【略歴等】

- ・ 2011 年、TOKYO PLAY のスタッフとして東京都次世代育成支援事業の自己肯定感・自尊感情調査にて子ども 300 人ヒアリング。
- ・ 東日本大震災直後、子どもの心のケアを旗印に「気仙沼あそびーばー」立上げ 4 年半従事。
- ・ 日本ユニセフ協会と協働し宮城北部部長として仮設住宅付近で移動型遊び場「プレーカー」を展開。およそ 8 年、伴走支援として住民主体の子どもの遊び場づくりをサポートする。
- ・ 現在は、再び東京に籍をおきながら、東京と東北の 2 拠点生活のもと、災害対策、講演会などで国内各地を飛び回っている。
- ・ 一般社団法人プレーワーカーズ 理事
- ・ そとあそびプロジェクト・せたがや 外遊び推進員

MEMO

【閉 会】15:00

※ 諸 連 絡

【これからの子育て・家庭教育関連事業の予定】

*どなたでも参加できます

9月5日(木) 放課後の子どもの居場所指導者研修会② ※ハイブリッド

講師: NPO法人 自閉症ピアリンクセンターここねっと 常務理事
仙台市自閉症児相談センター センター長

黒澤 哲氏

発達が気になる子どもの特徴や、その保護者対応について事例を通しながら学びます。

9月6日(金) 子育て・家庭教育相談セミナーⅠ ※ハイブリッド

講師: 常磐大学人間科学部心理学科 教授 秋山 邦久氏

発達障がいと不登校について理解を深めるとともに、家庭への具体的支援や関係機関との連携のあり方について学びます。

11月28日(木) 子育て・家庭教育相談セミナーⅡ ※オンライン

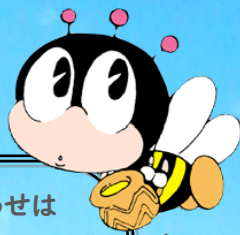
講師: 福井大学 先進部門 子どものこころの発達研究センター

発達支援研究部門 教授 友田 明美氏

不適切なかかわりが子どもの脳を変形させること、親の脳を癒せば子どもの脳は変わることについて学びます。

ぜひ、ご参加ください。

※このほか、各教育事務所主催の「子育て支援ネットワーク研修」も予定されています。



生涯学習情報に関する問い合わせは

マナビコール

<直通電話>

0198-27-4563

推進センター職員が
迅速・丁寧にニーズに対応します

県内の生涯学習に関わる指導者・ボランティア情報、講座・イベント情報等を網羅。デスクトップに貼り付け、いつでも検索ください!

まナビネットいわて

岩手県生涯学習情報提供システム

<https://manabinet.pref.iwate.jp>

X(旧 Twitter)

